

科目名		産業人間工学演習	
科目責任者 庄司 卓郎		(安全衛生マネジメント学 講師)	
開講時期: 2年次		単位数: 4 単位	時間数: 90分× 30 回
● 科目の教育目標 一般目標 (GIO) 人間工学に係わる世の中の動向を理解し、現代の産業界が抱える人間工学的問題点を理解する。 人間工学領域で取り扱われる種々のデータのデータマネジメントができる。 行動目標 (SBOs) 1) 産業人間工学に係わる最新の情報へアクセスできる。 2) 世界の産業界における人間工学の動向が説明できる。 3) 種々の生理指標とその意義が理解できる。 4) 実験で取得するデータの解析方法および統計処理手法が理解できる。			
● 評価方法		討議への参加(発言)20%、文献資料の収集20%、発表資料の作成30%、発表内容30%で総合評価する。	
● 参考文献		演習の中で必要に応じ紹介する。	

● 授業内容

回	内容	担当教員
1・5・9・13・ 17・21・25・29	国内外の論文を紹介し、人間工学の観点から、社会情勢を学ぶための抄読会を行う。	庄司
2・6・10・14・ 18・22・26・30	国内外の論文を紹介し、安全学の観点から、社会情勢を学ぶための抄読会を行う。	庄司
3・7・11・15・ 19・23・27	自律神経系を中心として、生体反応とその評価方法を理解するための論文抄読会、カンファレンスを行う。	庄司
4・8・12・16・ 20・24・28	生理心理学的データを主体とした統計処理に関する指導と実践的な演習を行う。	庄司